

## 追加適合のご案内



全長調整式・32段減衰力調整機構を採用した車高調キット  
幅広い調整により、走行性能と乗り心地を高次元でバランスさせ、  
ストリートからサーキットまでさまざまな走行シーンに対応できます。

車種 (Vehicle)	年式 (Model Year)	型式 (Model)	エンジン型式 (E/G Model)	税込価格 (MSRP w/tax)	本体価格 (MSRP)	コード No. (Code No.)	JANコード (JAN Code)
<b>DAIHATSU</b>							
MIRA	98/10-02/12	L700V,	EF-VE	¥172,800	¥160,000	92432	4959094924326
MIRA GINO	99/03-04/11	L700S	EF-DET				



フロント:-54mm ダウン / リア:-32mm ダウン

	商品仕様	
	フロント	リア
減衰力調整	32段調整	32段調整
全長調整	○	○
ショックアブソーバー構成	コイルオーバー	別体式
正立式 or 倒立式	正立式	正立式
アッパーマウント	強化ゴム	強化ゴム
バネレート kgf/mm	4.0	3.0
スプリング自由長 mm	180	225
スプリングタイプ※	ST	BS
車高調整範囲 mm	-84 ~ 0	-32 ~ 0
備考	-	

※スプリングタイプは、「ST:ID62 ストレートスプリング」、「BS:樽型 or テーパー型 専用形状スプリング」をあらわしております。

※車高調整範囲は車両個体差、装備により数値が上下することがあります。

【お問い合わせ】 BLITZ Support Center Phone:0422-60-2277 Fax:0422-60-0066

詳しくは、BLITZ POWER SITE をご覧ください。

<http://www.blitz.co.jp/>

## 確認車両データ

本製品は以下の車両で確認を行いました。

数値は弊社での実測値です。

車高はグレード・装備部品・個体差や測定誤差などにより下記データと異なる場合があります。

下図シート位置で合わせた場合でも、地面からフェンダーまでの測定値が異なる場合があります。

下記データはあくまでもセッティングの目安として参考にし、車高を調整してください。

確認車両データ (Information on Verification Test Vehicle)		
車名/型式/グレード (Vehicle Name/Model/Grade)	MIRA GINO / L700S	ターボ
	フロント (Front)	リア (Rear)
車重[kg] (Vehicle Weight)	490	270
レバー比 (Lever Ratio)	1.0	ショック:0.9      スプリング:1.0 (Shock Absorber)      (Spring)
タイヤサイズ (Tire Size)	155/65/R13	155/65/R13
ホイールサイズ (Wheel Size)	13インチ × 4.0J インセット 45 (INCHES) (INSET)	13インチ × 4.0J インセット 45 (INCHES) (INSET)
スプリングデータ (Spring Data)		
スプリングバネレート[kgf/mm] (Spring Rate)	4.0	3.0
スプリング自由長[mm] (Free Length of Spring)	180	225
スプリング内径【】は外径 (Spring Inner Diameter 【Outer】)	φ62	φ118.5 - φ95.5
アライメントデータ (Alignment Data)		
トー [純正值] (Toe [Stock Measurements])	-0° 11' [0° 00' ± 0° 03']	+0° 09' [+0° 09' ± 0° 11']
キャンバー [純正值] (Camber [Stock Measurements])	-2° 09' [0° 00' ± 0° 45']	-0° 38' [-0° 15' ± 0° 45']
キャスター [純正值] (Caster [Stock Measurements])	2° 01' [2° 50' ± 1° 00']	-
車高データ (Vehicle Height Data)		
地面～フェンダー[mm] (Ground～Fender [mm])	540	540
純正からのダウン量[mm] (Difference from Stock [mm])	-54	-32
車高調整範囲[mm] (Ride Height Adjustability [mm])	-84 ~ 0	-32 ~ 0
減衰力データ (Damping Force Data)		
開発時減衰力 (Damping Force during Development)	16	16

### ■取り付け注意事項

- リア減衰力調整ダイヤルがホイールハウス内ショック上部に配置されるため、減衰力調整にはジャッキアップまたはホイール取り外しが必要な場合があります。

### ■特記事項

- 腰高感と純正のロール感を抑えて、よりスポーティーな乗り心地になりコーナリング性能を向上させることができます。
- 車高を下げることでよりスタイリッシュなフォルムを実現します。
- 減衰力をあげることで高速走行時の安定性が向上します。

【お問い合わせ】 BLITZ Support Center Phone:0422-60-2277 Fax:0422-60-0066

詳しくは、BLITZ POWER SITE をご覧ください。

<http://www.blitz.co.jp/>